

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成23年度(2012年)3月卒業希望の方へ

12月までの卒業試験受験者などで来年3月卒業予定者として登録されている方には、11月30日までに履修状況票をお送りいたしました。卒業要件単位をご確認ください。また、3月卒業希望者で届いていない方は、卒業係までお申し出ください。

1月の卒業試験受験者は、1月15日ぐらいまでに履修状況票をお送りさせていただきます。

卒業までのスケジュール・諸注意は、『With』79号p.84～87でご確認ください(卒業予定者必読)。

今年は現時点で250名ほどが来年3月卒業予定者として登録されています。皆様があきらめることなくご努力を続けられ、卒業まで漕ぎ着けますことを願っております。

2 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連の演習・実習のメールによるお問合せは、uj@tsukyo.tfu.ac.jp までお願いいたします。

1 発送物のご案内

「★演習A」「◆演習I」スクーリング受講許可通知

12月開催分 11月4日発送済

1・2月開催分 12月11日発送予定

「★演習B」「◆演習II」スクーリング受講許可通知（12月開催分）

12月10日発送予定

「★演習C」スクーリング受講許可通知（2月4・5日開催分）

12月26日発送予定

「★演習B」「◆演習II」スクーリング結果通知

10月開催分 11月30日まで発送済

11月開催分 12月12日発送予定

「★実習指導B・実習」「◆実習指導(事後)・現場実習」結果通知

11月19日スクーリング受講者 12月17日発送予定

11月26日スクーリング受講者 12月22日発送予定

2 次年度実習の申込みについて

平成24年6月25日～10月12日の期間（★新カリキュラム受講者）または、平成24年6月25日～12月25日の期間（◆旧カリキュラム受講者）で実習を希望されている方の実習申込みは11月末で締切りました。

なお、実習申込みを11月末までにおこなっている方の内、『体験学習記録』を提出していない方は、「体験学習」終了後、1月20日（どんなに遅くとも2月20日）までに、実習係まで送付してください。

上記期間の実習受講の判定日および「受講許可通知」の発送予定日は、下記のとおりです。また実習受講許可になった方については、大学から実習先への内諾依頼に取りかかります。そして実習先からの内諾が得られしだい「内諾回答書」の写しなどを学生あてに送付します。

判定日	実習受講許可通知発送予定日
11月末	12月14日
12月20日	1月10日

判定日	実習受講許可通知発送予定日
1月20日	2月3日
2月20日	3月5日

判定日によって実習申込受理条件が異なりますので、「◆社会福祉援助技術演習Ⅱ」の受講者は、『社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊』（2011年度版）p. 40 [11月実習申込み] ①～⑤を、「★社会福祉援助技術演習B」の受講者は、同手引き p. 24～25(3)①～⑤をご参照ください。

【4月復学予定で実習受講予定の方へ】

前号の『With』のとおり現在休学中で来年4月に復学して実習を受講予定の方は、その旨明記の上、実習申込みに必要な書類（『社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊』（2011年度版）参照）および復学届は11月末までの提出をお願いしておりました。

翌年度学費を2月20日までに納入してください。また、平成21年度以降入学者（新カリキュラム）は4月1日の「★実習指導A」スクーリングの受講が必須となります。

【次年度・科目等履修生として実習受講予定の方へ】

平成20年度以降入学者（旧カリキュラム）で、来年度科目等履修生として「★実習指導A・B、実習」の3科目を受講することは、実習がすべて新カリキュラム扱いになり、学生の方の時間的・金銭的負担が増加するため大学としては推奨いたしておりません。

どうしても、「★実習指導A・B、実習」の3科目を科目等履修生として受講したい方は、『平成24年度 募集要項』を取り寄せて、自身の責任において、①新カリキュラム実習の帰校日などの考え方、②科目等履修生への出願条件・手続きをご理解の上、2月1日までに卒業要件を満たした上で科目等履修生としての出願を行ってください。

本件に関するご質問は、すべて書面をお願いいたします。

また、11月末までに実習申込みを行った方で、4月以降科目等履修生として実習受講予定の方は、「★実習指導A」の受講時期が4月以降になるなど、通常の流れと異なってきます。その方は、至急『With』79号巻末の「再入学予定者事前申告書」を提出してください。

3 「★社会福祉援助技術実習指導A」スクーリングの申込みについて

「★実習指導A」スクーリング申込みは11月末で締め切りました。

本スクーリングの受講料（5,000円）は、「社会福祉援助技術実習指導B」スクーリング受講料（15,000円）とあわせて来年度4月に請求させていただきます。

【旧カリキュラム受講の方へ】

「★実習指導A」のスクーリングは本来、平成21年度以降入学者（新カリキュラム受講者）から対応の科目となっております。ただし、『レポート課題集（3・4年）』p.134～135をご覧ください。ご理解いただけるように「◆社会福祉援助技術現場実習」を行う上ではとても参考となる内容となっております。従いまして、本科目に関しましてはご希望があれば、旧カリキュラム対象者の方の受講（聴講）も可といたしましたので、ご希望の方は『レポート課題集（3・4年）』巻末ガガキでお申込みください。（ただし、平成24年4月1日は受講不可）

ただし、本スクーリングは定員制で行いますので、新カリキュラム対象者が優先されます。各会場で余裕のある場合のみ受講を可能としますので、定員超過の場合は受講できません。その場合はご了承願います。また、旧カリキュラム対象の方の本スクーリングの受講料は無料です。

4 印刷物訂正のお願い

『社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊』(2011年度版)(水色の冊子)
p. 38(表中)・39(表中)・47(1行目)

誤) 実習期間 翌年6月第4週～10月第2週



正) 実習期間 翌年6月第4週～12月25日

3 精神保健福祉士 取得希望の方へ

1 次年度実習申込の方へ

●11月末実習申込希望の方へ

平成24年7～12月の期間で援助実習を希望されている方の実習申込みは11月末で締切りました。

各受講判定日(11/30・12/20・1/20・2/20最終)までに受講条件を満たすよう学習を進めてください。「体験学習記録」の最終提出期日は2/20です。単位修得条件と「体験学習記録」の提出(合格)の両方の条件を満たした方から順次実習の受入依頼を行います。依頼時期が早いほど受入調整がスムーズになりますので、「体験学習記録」は早めに提出することをお勧めいたします。なお、今回実習を申込まれなかった方も今年度3月末までには体験学習を終えてください(特に4月入学生は演習受講時に加入の賠償責任保険の保障期間が年度限りのため)。

なお実習受講許可になった方には、各受講判定日(11月末・12/20・1/20・2/20)から15日程度で受講判定結果通知を発送いたします。

2 「精神保健福祉援助演習」を受講された方へ

「精神保健福祉援助演習」を受講された方は、平成24年1/20までに事後レポートを提出してください。ただし実習申込者で1/20に実習判定を希望する方は、1/5までに事後レポートを提出してください。事後レポート提出の際は、レポート表紙に担当教員名を記入してください。

4 教職免許状 取得希望の方へ

来年度「高校 福祉科」の枠の採用のある都道府県については、『教職課程』『教員養成セミナー』などの雑誌や都道府県教育委員会ホームページなどで調べてみてください。

1 実習受講条件について

各実習を必要とする方は、下記の受講条件を『レポート課題集2011(3・4年次)』で確認いただき、締切に合わせた学習をおこなってください。

●高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者

「介護実習事前指導」スクーリング受講・「介護実習」内諾のための依頼状発行条件

「教育実習事前指導」スクーリング受講条件

「教育実習」内諾のための実習校への依頼状発行条件

●特別支援学校教諭一種免許状

「障害者教育実習事前指導」スクーリング受講条件

「障害者教育実習」内諾のための依頼状発行条件

また、各実習は、卒業後教員として就職する意思が明確で、実習校の正常な教育活動を妨げるおそれのない方のみが受講できます。実習校には、実習生を受け入れる義務はありませんので、謙虚な気持ちで実習や実習依頼にのぞむようお願いいたします。

2 障害者教育実習・事前指導スクーリングの受講免除について

該当する方は、『レポート課題集2011(3・4年次)』p. 286～287を読み、手続きを12/24必着でおこなってください。

3 すでに基礎となる教職免許状を所持しており特別支援学校教諭免許状を申請する方へ

必要な単位修得を終えた方は、必要な書類や申請の方法について、各自で申請する都道府県教育委員会にお問い合わせください。都道府県によっては、免許状の申請時に在籍の有無が問われることがございます。在籍中に申請する必要があるか否かについても、ご確認ください。また、4月からの採用が決まっていないなど特別の理由がない場合、12～3月中は個人による免許申請を受け付けないといわれることがありますので、合わせてご確認ください。なお、採用が決まっている場合はその都道府県へ免許申請をおこなうほうが望ましいようです。

多くの都道府県では「大学発行の教職免許申請用・学力に関する証明書」が必要ですので、『学習の手引き』11章「II 証明書の発行」を読んで、お申込みください（『学習の手引き』様式8または『With』巻末の申込み用紙＋定額小為替600円＋返信封筒同封）。証明書は発行までに1週間程度かかりますので、必要なすべての単位修得が確実にになったら早めにお申し込みください。なお、3月末に退学（科目等履修生は修了）を希望する方などで、3月末～4月初旬に証明書の発行を希望する方のレポート提出・

科目修了試験・スクーリング受講期限は、『学習の手引き』2011年度版p.151, 2008補訂版p.107記載の「卒業に関わる諸期限」に準じますので、ご確認のうえ、計画的に学習をお進めください。

今年度も、岩手・茨城・埼玉・東京・神奈川などの学生の方から教員採用2次試験に合格したという嬉しいご報告をいただいております。他にも合格されている方がいらっしゃいましたら、通信教育部までご一報をお願いいたします。教員としてのご活躍を願っております。